

2025 5月

鷹栖町図書室に新しくいった本 (4月分より)

☆新しくいった本は他にもございます。
図書室では新着図書のリストを配布して
おります。また、鷹栖町図書室の蔵書検
索から探すこともできます。



たかす(一般)

『人生劇場』(桜木紫乃／徳間書店)
『猫の刻参り』(宮部みゆき／新潮社)

『C線上のアリア』(湊かなえ／朝日新聞出版)
『熊はどこにいるの』(木村紅美／河出書房新社)
『高慢と偏見殺人事件』(クローディア・グレイ／早川書房)
『報道しないメディア』(喜田村洋一／岩波書店)
『絵本あそび』(二瓶保／Gakken)
『地下鉄サリン事件はなぜ防げなかったのか』(垣見隆／朝日新聞出版)
『身近にあるうまい雑草、ヤバイ毒草』(森昭彦／SBクリエイティブ)

『追跡』(伊岡瞬／文藝春秋)
『月収』(原田ひ香／中央公論新社)
『ディア・オールド・ニュータウン』(小野寺史宜／KADOKAWA)
『月とアマリリス』(町田そのこ／小学館)
『四月のある晴れた朝に100パーセントの女の子に出会うことについて』(村上春樹／新潮社)
『Vtuberの教科書』(河崎翠／エムディエヌコーポレーション)
『ルポ”霊能者”に会いに行く』(友清哲／PHP研究所)

たかす(児童)

『やくそく』(武田美穂／ポプラ社)
『はるがもどもぞ』(南塚直子／ポプラ社)

『おべんもっておはなみに』(こいでやすこ／福音館書店)
『や・い・ろ・の』(いまたあきこ／文研出版)
『ラント!』(グレイグ・シルビー／静山社)
『防災の超図鑑』(荒木健太郎／KADOKAWA)

『さくらふわりくるり』(鬼頭祈／小峰書店)
『しば犬こたのおうちのきけん』(影山直美／神宮館)
『キラキラ 新装版』(やなせたかし／フレーベル館)
『たんぼぼんのねがいごと』(サリー・ソウェル・ハン／秀和システム)
『屋根の上のソフィー』(キャサリン・ランデル／岩波書店)
『ズーミング! 空港』(チャーリー古庄／秀和システム)

きたの(一般)

『鬼哭』(鳴海章／小学館)
『魔法を描くひと』(白尾悠／KADOKAWA)

『考古学者だけど、発掘が出来ません。多忙すぎる日常』
(青山和夫／ポプラ社)
『小さなビジネスモデル100』(酒井威津善／ソシム)
『和布で作るリュックとポシェット』(ブティック社)
『世界ひと皿紀行』(岡根谷実里／山と溪谷社)

『英雄の悲鳴』(堂場瞬一／文藝春秋)
『逃亡者は北へ向かう』(柚月裕子／新潮社)
『安心して働くためのパソコン仕事術』(橋本和則／SBクリエイティブ)
『歌舞伎町に沼る若者たち』(佐々木チワワ／PHP研究所)
『無印良品絶対散らからない家になる収納術』(主婦の友社)
『国民的チェーンめし研究』(東山広樹／カンゼン)

きたの(児童)

『チリとチリりさくらのおはなし』(どいかや／アリス館)
『もういっかい!』(ブリッタ・テッケントラップ／ひさかたチャイルド)

『じんせいしはしがみついてなんぼです』(木坂涼／フレーベル館)
『絵で見て楽しい! はじめての浮世絵』(藤澤紫／すばる舎)
『小学生のための図解歌舞伎てん』(「江戸楽」編集部／メイツユニバーサルコンテンツ)

『はたらくのりものえほん 2』(いしかわこうじ／童心社)
『パパさんぽ』(きくちちき／文溪堂)
『十年屋 8』(廣嶋玲子／静山社)
『ネットのぼうはん』(清水菜穂 監修／Gakken)

ほか

～鷹栖町図書室の本はふるさとまちづくり応援寄附事業の寄附金を活用して購入しています～

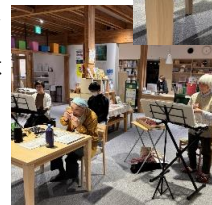
図書室だより

★毎月第3金曜日、18時から「音楽のある図書室」♪演奏していただける方を随時募集しています。少しでも興味がありましたら、職員にお声がけください。お待ちしております。

★毎月第4日曜日はおはなし会です。
絵本や紙芝居などのよみきかせや、かんたんな工作などを行なっています。お気軽に、手ぶらでご参加ください。申し込み不要。10時半スタートです。



4月の本棚リレーはNさんでした。



「音楽のある図書室」はハーマニの藤田克裕さん率いるwithbeatによる演奏でした。